

米沢ブランド KPI調査
産業プレイヤー調査結果報告書
(2020年1月調査)

2020年3月27日
博報堂 tieプロジェクト

調査概要

- ◆ 調査目的：米沢品質向上運動の主たるプレイヤーである、様々な産業に従事する人が、現時点で米沢のブランドコンセプトや、この運動体についてどう受け止めているのか、参加の意志や、運動を進めるうえでの課題などを明らかにする。
本調査の項目は、今後時系列的にも変化や進捗を確認していく。
- ◆ 調査対象者：米沢市内の産業、市民団体のキーマン
農業、観光業、商工業、NPO等の団体など
- ◆ 調査方法：郵送調査
- ◆ サンプル数：発送数 150サンプル（農業30、観光業30、商工業50、NPO等10、その他30）
回収数 51サンプル（農業17、観光業3、商工業14、NPO等3、その他11）
※回収率34%
- ◆ 実施期間：2020年1月9日（木）～1月31日（金）

米沢のスローガンに対する認知と共感

- スローガン認知は84%と、昨年より20ポイント上昇し、ほぼ皆が知っている状況と言ってよい
- スローガンへの共感も80%と7ポイントほどアップしている
- 特に農業分野での認知・共感の上昇が目立っている

Q1 あなたはこのスローガンをご存知でしたか。次の中から、あてはまるものをひとつお選びください。
Q2 あなたはこのスローガンに対して、共感されますか。次の中から、あてはまるものをひとつお選びください。

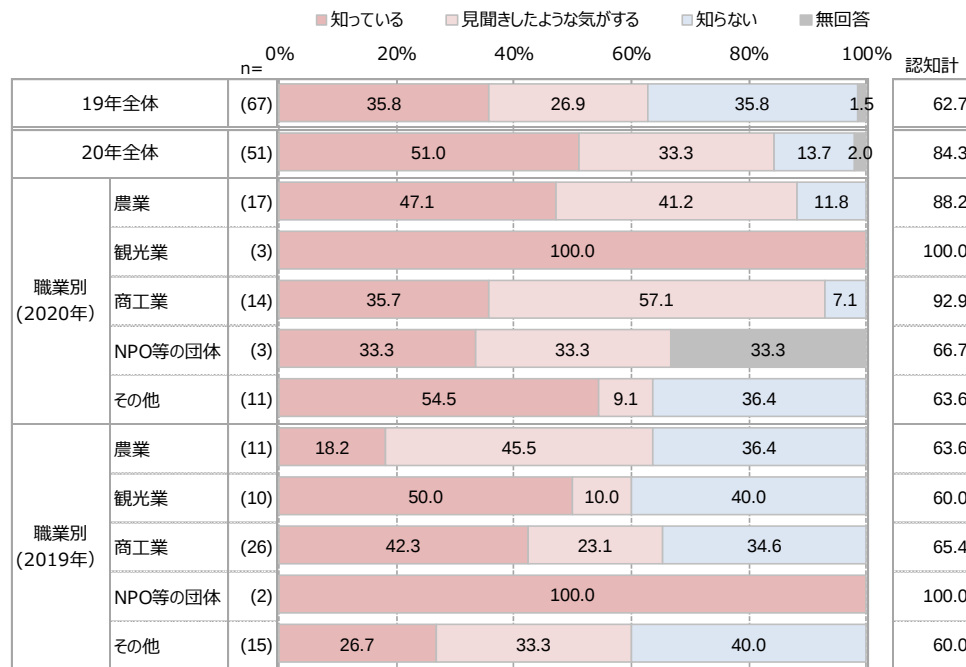
SA
SA

※全体ベース

挑戦と創造のあかし 米沢品質

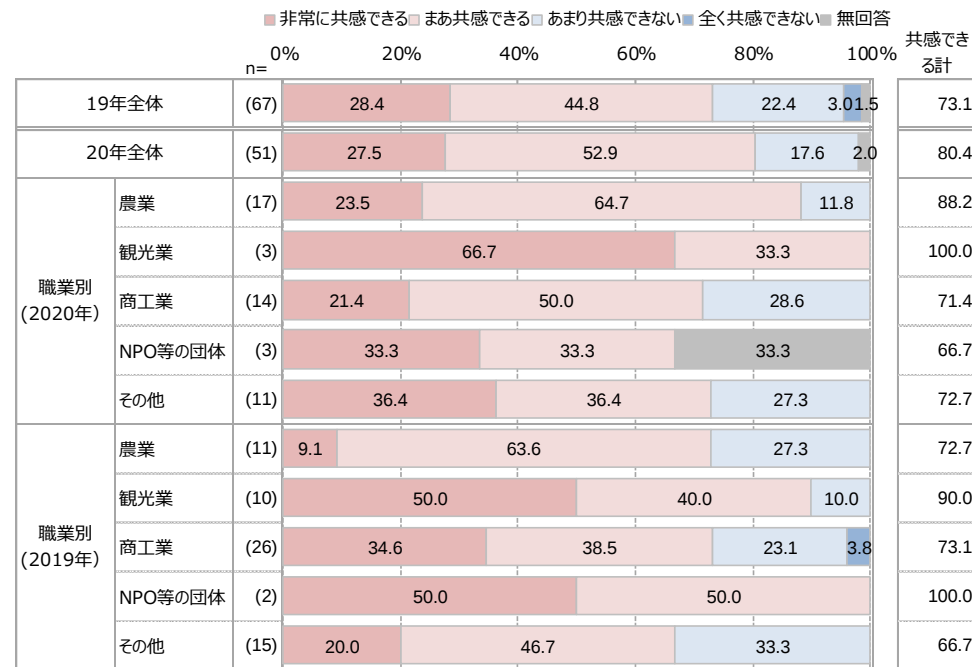
米沢に脈々と受け継がれる「なせばなる」、
それは尽きることのない挑戦と創造のエネルギー。
常にその先を切り拓く「精神」で挑み、自らの「行動」で創りだす、
人の心を動かし、明日を輝かせる「価値」を、
私たちは「米沢品質」と呼ぶ。

【スローガン認知】



※認知計(「知っている」+「見聞きしたような気がする」)

【スローガンへの共感】



※共感できる計(「非常に共感できる」+「まあ共感できる」)

スローガンへの共感理由/非共感理由

- 共感できない立場からの感想としては、抽象的、意味が伝わらない、革新的な部分がない等であり、共感できない残り2割に向けた更なる巻き込みは必要である

Q3 前問でそうお答えになられた理由について、どんなことでも結構ですでお聞かせください。

※前問Q2：あなたはこのスローガンに対して、共感されますか。次の中から、あてはまるものをひとつお選びください。

自由記述

非常に共感できる

米沢のブランドは、これで良いという事ではなく、常に挑戦と創造の心で作り上げていくという精神。

伝統と革新が合わさっている感じがする。

挑戦と創造は非常に重要であると思うし、米沢の活性化にもつながると思うので

過去から未来へ米沢をより一層、魅力的な街に向かう意思が感じられる

現在の職種からも「挑戦と創造」は大切なスローガン。人の心を動かし、明日を輝せる価値ある商品が収益を生み出すと思うので。

米沢市が目指す方向性を示すとともに、地元の良さ・長所をどの様に活かしていくかが明確であるから。

オール米沢を出す大変良いスローガンだと思います。

付加価値のある商品創りによって、社員、会社、地域、米沢市が活性化され、日本・世界に向けて誇れる市になって欲しい。

まあ共感できる

米沢には素晴らしいブランドがたくさんある。これを全国に向けて増々PR、するべきである。

米沢人として頑張っていくという心構えができる。

なぜならの挑戦のイメージポジティブ感が良い

「なぜなら」に関してはふとした時に思い出すくらい常に心にある言葉であるため、個人的に共感できる。

人の心を動かし明日を輝やかせるような「価値」があるかは訳りませんが挑戦しているものはあります。

一部の事業所しか対称になっておらず、米沢市全体としての底上げが感じられない。全市民がよくなる方向で事業費を使ってほしい。

スローガンとしての思い、考えは理解できるが現実的には、そのレベルに到達していない理想の（きびしいですが）ような気がします。

仕事では常に1歩先を目指すのは当然のことと考えています。共感はあるが、この解説はくどすぎる。もっと平易な言葉でもっと短く表現できないものか。

あまり共感できない

意味が抽象的でわかりづらい。何が米沢品質なのかかわからない。

スローガンの意味が理解できない。ブランドを掲げる目的とはなにか。ここに載っているスローガンでは共感できない。

なんとなく共感するが、だからなんなの？となる近頃では、なしてもならない事がある（閉店、倒産等）

抽象的でインパクトが無い

伝承に重点を置きすぎ、革新的な部分がない

もっと具外的なイメージしやすい文章だとよい

全く共感できない

【該当する自由回答なし】

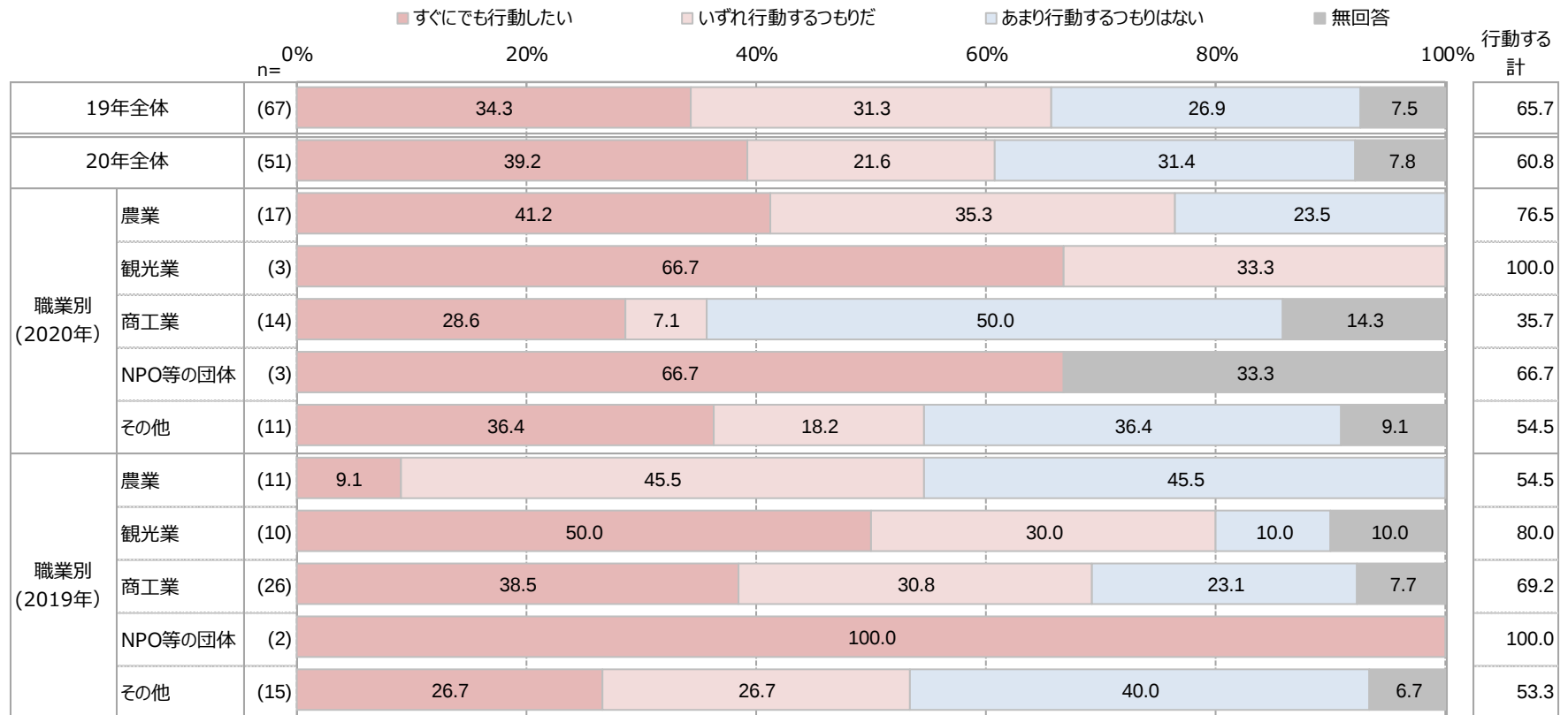
品質向上運動に対する行動意向

- スローガンに沿った行動意向は、昨年より5ポイント減少した
- 減少したのは、商工業、NPO等の団体で、逆に上昇したのは農業と観光業

Q4 あなたは、今携わっているお仕事において、スローガンに則った行動をしていきたいと思われますか。次の中から、あてはまるものをひとつお選びください。

SA

※全体ベース



※行動する計(「すぐにでも行動したい」+「いずれ行動するつもりだ」)

行動意向の理由

- 行動意向が高い意見としては、農業分野でのオリジナル商品開発や新商品開発意欲が見られる
- 行動意向が低い意見は、この活動自体が一部の人のものにとどまっている、具体的にどう行動すれば良いかわからない、等

Q5 Q4で1、2（すぐにでも行動したい、または、いずれ行動するつもりだ）を選んだ方に_行動の具体的な内容について、どんなことでも結構ですでお聞かせ下さい。

Q6 Q4で3（あまり行動するつもりはない）を選んだ方に_その具体的な理由について、どんなことでも結構ですでお聞かせください。

自由記述

すぐにでも行動したい

・ゴミゼロ運動 ・草刈りの徹底 ・市道県道国道の美化

館山りんごオリジナル商品の発信

農産物の品質向上に努める 新たな商品開発や地産地消

ブランド作りの為に事業計画の見直し、栽培計画の見直し、農業生産管理の導入 人間力を上げる為に講演、講習への参加

実際に消費者のニーズに応え、価値を認めていただき、満足していただける商品を開発中。

ブランド作りは、地域の一人一人が自覚し行動することが大切と思う。その事について共有できるようにアピールして行く

新商品を作り、米沢ブランドとして広めて行く。

・価値観を発信していく事。日本全国に、世界に。

人の心を動かす物づくりをしている、人、企業と物を作ってみたい。

いずれ行動するつもりだ

さくらんぼの品質向上。

米沢産の米、さくらんぼ、りんご野菜などの農産物品質向上を強く推進し取り組んでみたい。

自分は家庭的、年齢的に少々問題はあるが米沢ブランド向上には少しでも努力しようと思う。

消費者に、内容を説明できる仕事をしていく。

あまり行動するつもりはない

日々の業務で常に品質の向上を模索して行動している。

なせばなる、なしてもならなかったら米沢品質ではないという事なのか。ロケット品質のパクリに感じ、中身の薄さを感じる。動画への広告もうんざり。

要するに、一部の企業やひとたちだけではなく、米沢で生きる人たち全員の生活が底上げされるように期待しています！！話が飛躍すぎて申し訳ありませんが、米沢の価値を高めるとは、米沢で暮らす人たちが豊かになることだと信じています。

何をどうするのが、それに則った行動になるのかわからない

今は変化の時なので、伝える「技」と「革新」を合わせもつことが大切だと考えます。こだわりすぎないことが肝要ではないか？

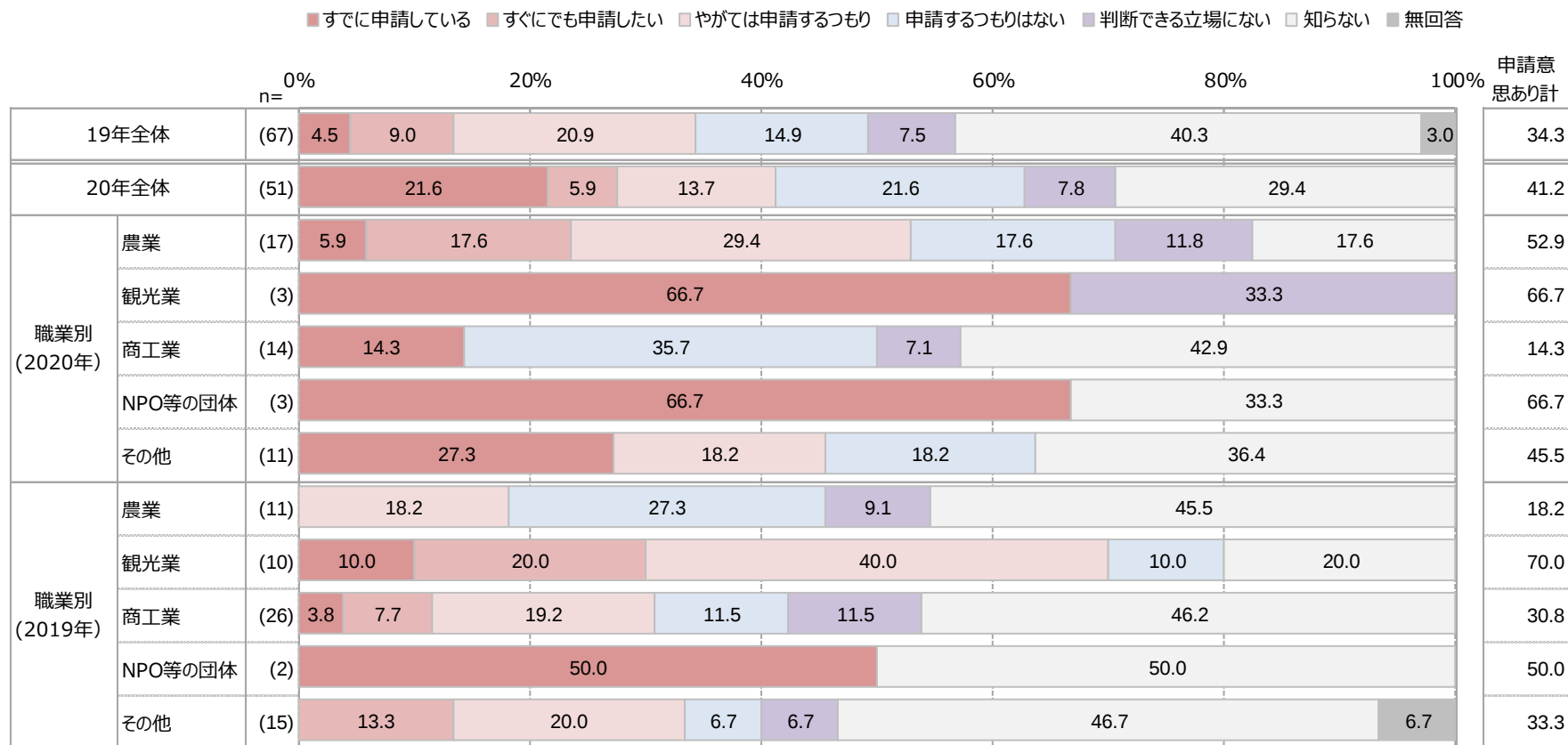
TNYへの参加意思

- TNYへの参加意思は、昨年より7ポイントほど上昇している
- 但し内訳として「既に参加している」の比率が高く、今後の申請意向（すぐにでも+やがては）は、昨年よりむしろ少ない（29.9→19.6）
- 商工業の今後の参加意思が無いのが気になるところ

Q7「TEAM NEXT YONEZAWA」への参加のご意志はありますか。次の中から、あてはまるものをひとつお選びください。

SA

※全体ベース



※申請意思あり計(「すでに申請している」～「やがては申請するつもり」までの合計値)

TNY参加意向なしの自由回答

- TNYへの申請意向がない理由は、参加する意味、参加するメリットが見えていないこと
- また個人プレーに見えている節もあり、TNYが市民皆で考え動いていく運動体であることの認識を再度伝える必要がありそう

Q8 Q7で4（申請するつもりはない）を選んだ方に_その具体的な理由について、どんなことでも結構ですでお聞かせ下さい。

自由記述

意味が抽象的でわかりづらい。何が米沢品質なのかかわからない。

申請するつもりはない

参加しなくてもやっている。

申請したら何になるのかが良くわからない

個人的に行動するというよりは地域全体で行動しなければならないから

何をするのかわからない。

年齢

一見まとまっているように見えるが「個人」に頼っている部分が大きい。
市全体又県全体で、行動し拡販につなげる策があれば考える。

会社の方針・目標とうまく結びつかない

内容がよくわからない

AWARDへの挑戦意志

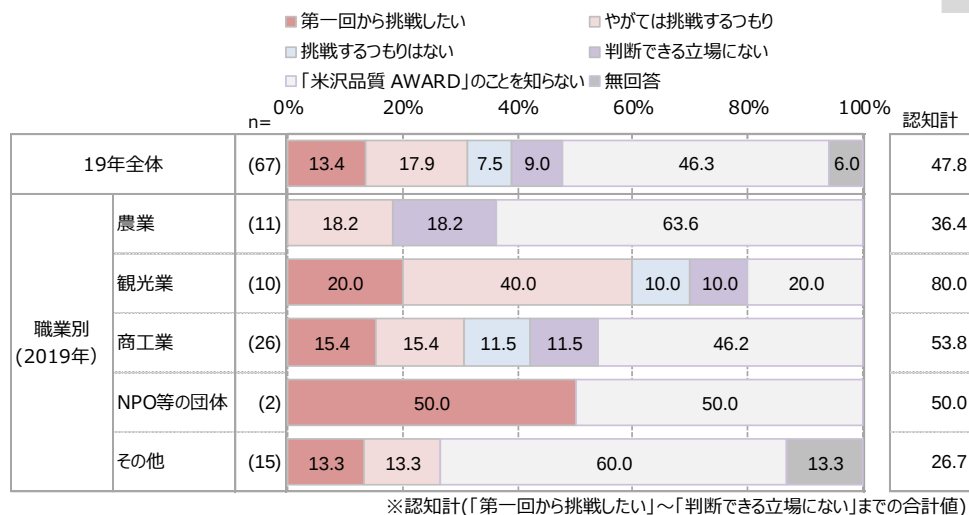
- 一方でAWARDへの挑戦意向は、昨年比14ポイント上がっている（13.4→27.5）
- ここでも上昇したのは、農業・観光業
- 挑戦しない理由は、チャレンジするメリットが見えない、時間が無い、会社の方針と合わない、もっと大きな勝負がしたい等様々

Q9「米沢品質 AWARD」へのチャレンジのご意志はありますか。次の中から、あてはまるものをひとつお選びください。
Q10 その具体的な理由について、どんなことでも結構ですので聞かせてください。

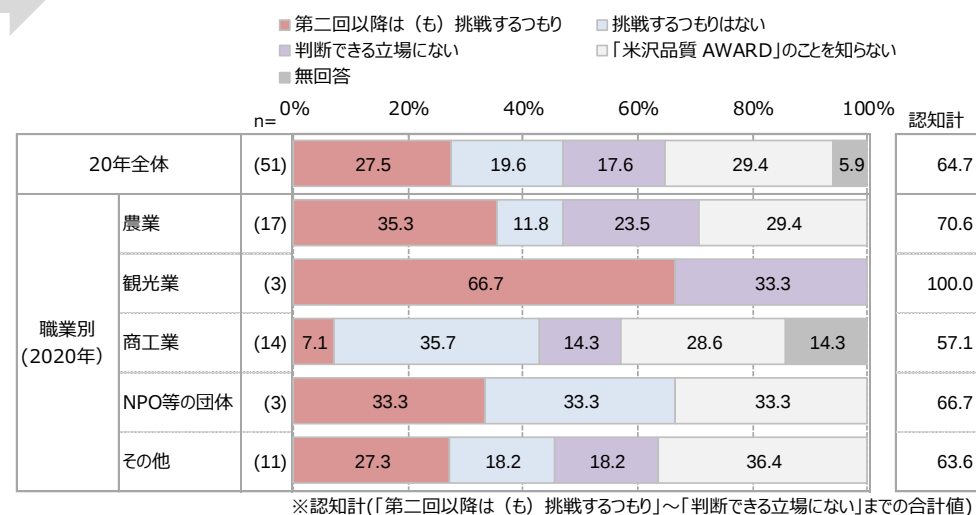
SA
自由記述

※全体ベース

【2019年】



【2020年】



【挑戦する意思がない人の自由回答】

挑戦するつもりはない

チャレンジするとどんなメリットがあるかわからない

個人でどうこうというよりは地域一丸とならないと意味がないから

品質のジャッジが難しい業種であるため。

挑戦するつもりはない

小さいところで勝負しても、面白くないからです

時間的な余裕がないため

会社の方針・目標とうまく結びつかない

「米沢品質向上運動」参加で支援してほしいこと

- 望まれている支援は、資金（助成金・宣伝費）、運動への参加者を増やしそれを内外にアピールする、審査員含めた有識者との交流

Q11 「米沢品質向上運動」に参加していくにあたって、市からどのような支援を期待されますか。どんなことでも結構ですでお聞かせください。

自由記述

どんな支援をしてほしいか

ポイ捨てゴミ対策に支援

自分は農業経営しています。他産業のことはあまり詳しくありませんが、農業関連においては市からの助成や補助をまだだしてもらいたい。

・広報誌等で各事業所の取組を市内の皆様へも衆知してもらいたい。

まだ始まったばかりだと思いますので、内容、参加するメリットを、PRして頂き、多くの人が参加して頂き、多くの方と、市外、県外に、アピールできたら良いと思います。

米沢発の商標の取得（登録） ブランド（ナショナルブランド）化

支援はいらないから、リーダーシップをとって館山りんごの情報発信、PR活動に力を入れてもらいたい。

商品カタログの作成

最終的には助成金となると思う

米沢といえば何なのか。その部署を役所に作った方が良い。南陽市役所のように。（見習うべき）

米沢に合う農産物の設定 スペシャリストを招いての勉強会

どんな支援をしてほしいか

AWARDの審査員をされている方々などが来市の際は、関係がありそうなメンバーに会う機会を設けてほしい。

米沢には、色々な産物があるので事例として品質価値向上になった物などを紹介してほしい

私個人の課題として成島の鷹山公の窯場に登窯を復活させねばなりませんが経済的には無理なのでボランティアみたいな人が必要です。人を教える気持はありますが弟子として十分なお金は払えません。

全国へ向けて発信する際の宣伝広告費。

常に情報提供は頂いている。アワード受賞者や有識者との交流接点の機会がもう少しあればなお良い。

・プレゼンの事前打合わせとプレゼン。・評価ポイントの確認（可能でしたら・・・）

販売所などのマッチング

米沢品質向上運動に対する意見

- 運動体そのものに関しては、様々な意見が出ているが、市民への浸透不足という意見は複数みられる

Q12 「米沢品質向上運動」について、ご意見がありましたら、どんなことでも結構ですでお聞かせください。

自由記述

向上運動全般への意見

市民の方が主旨が分らない方が多いと思います。一人歩きになっていると思いますのでPRを？

米沢の町の清掃を行い、環境自体も「米沢品質」にしていけるべき。

品質向上運動は**ずばり1人1人の努力の結晶**だと思う。努力ややる気なくては向上はありえない。

品質向上も大事だが、このままでは館山りんごは衰退してしまうので、もっともっと情報発信、販売促進活動を頑張ってもらいたい。

販売物の品質や安全性が自己申告であり第三者的な書類での担保が取れていないので本物の品質向上運動ではない。

この運動は市民に浸透しているとは思えないし今後も時間は要すると考える。

Team next yonezawaに入って、前年と同じことしかやっていないなら、何故そうなのかを問い直す機会もあって良いと思う。

米沢品質向上運動への認知度がまだ低いと思うので、いろいろな方法で皆に知ってもらえると良いと思う。

同業者の情報、技術を共有して、米沢全体の品質向上を目指して欲しい。地元で愛されてのブランドなので審査に地元への貢献度も入れて欲しい（例 若い人なら消防団

美味しい物が沢山あるのに、特産館・道の駅で売られているものは、いまいち。本当に「米沢の美味しい味」を売り出さないと、観光客はピーターにならない。

向上運動全般への意見

量から質へと変化してきている。品質価値がしっかりと評価してもらえるような市場（フィールド）を作っていくことも必要と思う

良い取り組みだと思いますが、市の職員の担当課とその他の課の温度差が気になる。

米沢市民へのPRにもなるので良いと思います

メディアの利用を数多く

ワンチームとなれる様に頑張って行きたい。

品質向上に取り組んだ人には、対応した対価を付ける

マスコットキャラクターなどの動員で企画を盛り上げるのもいいかも？

品質向上を図っていく対象

- 品質向上の対象として、目に見えないサービス等が多く挙がっており、まさに望むところ
- ユニークな意見としては、「お客さまがアツというような商品」、「毎日する仕事自体」などが具体化していくと面白い

Q13 あなたの企業や団体で、品質向上を図っていくとしたら対象は何ですか。

自由記述

対象として挙げたもの
サービス
サービス、技術の向上
お客様へのサービス
商品と接客サービス
開発・製品、サービス
料理・サービス
顧客サービス。従業員満足。
接客、お客様対応。
・サービスも含め商品や食など全てが含まれます。
「おもてなし」などの人との交流 米沢の人をP R出来るような運動
農産物です。
農業、農産物。
米。
りんご（館山りんご）
米（有機栽培）

対象として挙げたもの
切花の栽培。
産品を使った商品、旅行商品など
成島の土やうわぐすりで作った主にロクロ製品です。
米沢牛ブランド
寝具・カーテン、インテリア用品、健康関連商品。
学生の意識向上や、学習意欲向上に役立てる、システム手帳
専門サービス
お客様に提供する商品（あっと言わせるような）
自分が毎日する仕事
商品の品質向上
職員
若手育成

品質向上を図るにあたっての課題

- 品質向上に立ちはだかる課題としては、ヒト（人材育成や従業員の意識）、資金、技術や情報、リーダー自体のモチベーション、インフラ（加工場や集荷場・出荷場）といったところ

Q14 あなたの企業や団体で、品質向上を図るために、課題となる事はどんなことですか。

自由記述

課題点
本人の努力はもとより各集落にある農業振興組合や農業に関する組織の団結力が影響する。
やはり予算的な事が大きい。
米沢を代表する原材料の調達情報が欲しい。
どんなに良い商品（品質の良い）でも安くないと購入してくれない。
人材
技術の継承
コストを下げる 適正管理
水田除草技術の確立
人材の育成
加工場などの設備
この運動を含め、一人一人が理解してもらえるかどうか。幅広い分野で目指すとあるが具体性に欠ける。
従業員全員の意識改革。（毎日、ただ居るだけじゃダメ）
変化していくニーズに合わせた情報をどのように集収していくか。
知識

課題点
集、出荷体制
地産のものを使った加工品の製造
資金、労働力、顧客減少
リーダーのモチベーション
人材育成にかかる時間とそのための人材
製作者の意識向上。
ランクが（格付）が高ければ、買い取り価格も上がるが過じような霜降りは、今の時代に合わなくなってきているのでは。
主に仕入や値段等
栽培における管理と情報集収
個人です。
従業員の資質向上。
全従業員の意識・関心の向上。
天気、自然災害

「米沢ブランド戦略」や「米沢品質向上運動」の活動全般に関しての意見

- やはりまず、もっと広く市民への周知が必要という意見が多い
- また市内に閉じず、市外にも知られた活動にしないと、内輪ウケに終わるという心配も
- 長く継続的にこの活動を続けるべきという意見も複数ある

Q15 「米沢ブランド戦略」や「米沢品質向上運動」の活動全般に関して、ご意見がありましたら、どんなことでも結構ですでお聞かせください。

自由記述

活動全般に関する意見

戦略や向上運動自体が市民に伝わっていない。

米沢ブランドや米沢品質向上に選ばれた商品を、消費者が積極的に購入してくれるように、そのような方向に進んでいけば成功だと言える。

館山りんごに関して、県内で一番古い産地でありながら誰もそのことを知らない。農家に丸投げしないで市が先頭に立って（リーダーシップ）をとって、農家のケツをたいて先に進んでほしい。

米沢市報に定期的に取組内容を掲載してほしい。

先にも記入しましたが第三者による書類などによるブランド保障や品質の担保 例えば有機や特別栽培米における栽培マニュアルからの逸脱。使用していけない肥料や農薬の使用。うその申告。

この運動のねらい、目的、効果等を市民が理解を持たなければ活動につながらないと考える。

まだまだ認知は浅いと思う でも、ゼロからよくここまで作った

特集号見たいのを出していただきたい

最終的に何がしたいのか不明

米沢の企業生き残りのための戦略なのか、市民生活向上のための運動なのか「何かしないとヤバイ」なのか、その全てなのか。諸々の戦略、運動が成功した暁には、市民にどのようなメリット、還元等があるのか、既にどこかで語られていれば申し訳ありません。全市民に届くよう継続的な活動を期待しています。

「ものづくりは人づくり」には色々な考え方があります。人づくりの場を作って欲しい。

全国有名ブランドにするには非常に簡単なものではない。一組織、一人一人の努力が、積み上げて行かないとむずかしい。

「米沢ブランド」とは何ですか？「米沢ブランド戦略」とは何ですか？「米沢品質」とは何ですか？「米沢品質向上運動」とは何をどうすることですか？もっと具体的に説明していただかないと、何のことかわかりません。

活動全般に関する意見

米沢は全国に向けPRをすることが大変下手だと感じられる 多くの偉大な人物等出しながら世間あまり知られておらずもったいない。色々な事を発進していくプロのカリスマの人材を役所内に採用してはどうか。

市民全員が米沢は「コリ」に向かって進んでいると分かることが重要だと思う。スローガンやコンセプトは素晴らしいと思うが具体的（→例えば・大学が2つもあるので、学生が輝ける街・住みたい街日本一を目指す。・工業系をもっとのびす。・健康の街（長寿日本一）・農業の街（米沢牛、米など）等一つ分かりやすい目指す姿をかかえてほしい）な方向性が見えず、漠然としている感じがする 企業としてもどういう方向性に向かっていけば良いか判断できない 米沢の人々は皆それぞれががんばっています。市としてそれをまとめて目指す方向をしめて下さい！

先程も書きましたがもっと多くの方々の参加と盛り上げを期待します。

一部の人数だけでしかも余りも上がってこないように感じる

米沢品質AWRD2019に選ばれた物は、今後どのように発信していくのか（内外に）選ばれて終わりではなく、日本全国にどうやって発信して行くのか。

数年でやめないでほしい。

先日、TV放映された「米沢品質AWRD」の30分番組を見ました。該当の5団体それぞれに個性がありますが、（悪く言えば）関係者での内輪ウケに終わってしまうのでは、と心配します。一市民としては、市報に載っても興味・関心を引かない事務的な記事では深く知ることが出来ず、何かやっている位で身近なこととは感じません。市外からは「米沢品質」は見えないのでは、と考えます。「AWARD」受賞者が米沢の観光のHPに全くリンクされていないのではないのでしょうか？自分ならある地域に興味を持てば、この様なことも知りたいです。また、利益追求ではない団体も取り上げていかないと「AWARD」は只の商工業者のためのヨイショ事業と感じます。

品目、業種と問わず、米沢市民全員が常に意識して行動できるようになれば良いしそう有りたいものです。

米沢市の職員の意識が一部のみ高く、ほとんどが関心ないままに見えます。職員も若手をどんどん米沢のブランド戦略の重要なところに参画して、官民一体となり、推し進めていければと思います。